



はむら生ごみ堆肥化めぐみネット
東京都羽村市 戸井田 久美子 さん

Q 差し支えなければ、年齢と出身地を教えてください。

A 生まれは石川県小松市です。昭和 51 年に結婚して東京都羽村市にきました。

Q ごみ問題に関心をもつようになったのはなぜですか？

A 子育て中に食のことに関心を持ち、消費者問題を意識しました。羽村市には町立で初めての消費者センターがあり、そのことが新聞に載っていて興味を持ちました。

同時に環境問題、女性問題などにも気づかされました。多摩地域のごみの最終処分場(日の出町・谷戸沢処分場)がいっぱいになって、日の出町・二ツ塚に二つ目の処分場が造られる…という頃にごみ審議会委員になった事も、ごみ問題に関心を持つ大きなきっかけになりました。

ごみ問題は最も身近な環境問題であると同時に、処分場問題では自分が加害者でもあることに気づかされ、本気でごみ減量を考えるようになりました。

Q ごみ・環境ビジョン 21 に入会して下さったきっかけは？

A 私の活動の拠点となっている「生ごみ堆肥化めぐみネット・羽村」(以下「めぐみネット」)は、消費者センターが目指す「より健康で安全な暮らしのための活動」の中から生まれました。

めぐみネットは 2011 年 5 月に誕生し、8 年余続いています。

活動開始からしばらくして、ダンボールコンポストでの生ごみ堆肥化を自分ができるようになった時、ごみかんさんが「生ごみリサイクル交流集会で、めぐみネットを紹介してみませんか」と声をかけてくださって、パネラーとして登壇したのをきっかけに入会しました。

交流会終了のご苦労さん会で、堆肥化協会の方や同じく生ごみ堆肥化に取り組む市民の方たち、ごみかんスタッフのみなさんとお話してきた事も嬉しい思い出です。



めぐみネットの活動のひとつ。
小学校の学級園で大根の種まきのお手伝い

Q ごみ問題に関ること以外で趣味や生きがいは何ですか？

A テニス、シャンソン、旅行、パン作りが好きです。

森林ボランティア「そらあけの会」にも参加しています。

Q 特筆すべき近況があれば、教えてください。

A 憲法改正の話には危機感を持っていましたが「そもそも憲法って？」というレベルの私でしたので、勉強したいと思っていたところ、友人から勧めら

れて新井勝紘先生の「五日市憲法」(岩波新書)を手にしたのです。

森林ボランティア先が武蔵五日市の養沢なので、五日市憲法草案が発見された深沢に近いこともあり、不思議なご縁で…なんと「五日市憲法」を題材にした手作りの短編映画「みんなの憲法」の制作をお手伝いすることになったのです。

明治時代に生まれた民間憲法草案の五日市憲法が、旧家の土蔵から見られて 50 年の節目ということもあって、何かに導かれた思いです。

そして完成した映画「みんなの憲法」は、あきるの映画祭でグランプリと観客賞も受賞しました。多くのメディアにも紹介され、この度、DVD もできました！

五日市憲法のすごさを知ってもらうとともに、憲法について真剣に考えるきっかけにもなると思います。ぜひ多くの人に映画「みんなの憲法」(39 分)を見てもらいたいと思っています。

「みんなの憲法」の DVD は無料でお分けしますので、下記までメールで問い合わせ、請求をお願いします。

yuki.fatima@gmail.com
みんなの憲法 事務局



「みんなの憲法」を制作した仲間たち